

- 問1 地球上の位置を表す座標において、地球を北半球と南半球に分ける基準となる「緯度0度」の緯線を何と呼ぶか。 (2023年 青森県公立入試 類似)
1. 赤道 2. 北回帰線 3. 南回帰線 4. 本初子午線
- 問2 アフリカ州の多くの国で見られる、緯線や経線を利用した直線的な国境線について正しく述べたものはどれですか。 (2023年 三重県公立入試 類似)
1. 砂漠の気候区分を正確に分けるために設定されたものである 2. 古くから現地に住む人々の伝統的な境界線に基づいている 3. 山脈や河川などの自然の地形を境界として利用している 4. ヨーロッパ諸国が植民地を分割する際に便宜的に引いたものである
- 問3 アフリカ大陸の北部や中央部の国境線には、山脈や河川などの自然の地形に基づかない、定規で引いたような直線的な境界線が多く見られます。このような国境線が形成された背景として最も適切な説明はどれですか。 (2023年 三重県公立入試 類似)
1. アフリカの諸国が独立する際、民族の居住地域を尊重して話し合いで決めたため 2. 広大な砂漠地帯での移動を容易にするため、国際連合が直線的に再編したため 3. かつて植民地支配を行っていたヨーロッパ諸国が、緯線や経線を利用して引いたため 4. 貿易を効率化するために、主要な港と資源産出地を最短距離で結んだため
- 問4 アフリカ州の国々の経済において、特定の農産物や鉱産資源の国際価格の推移が、国の経済成長に直接的な影響を与える理由として、正しいものはどれですか。 (2015年 富山県公立入試 類似)
1. 輸入した原材料を高度な技術で加工して輸出する、加工貿易の仕組みが全国的に確立されているため。 2. 特定の製品の価格が安定していることが、海外からの多額の経済援助を受けるための絶対的な条件となっているため。 3. 輸出額に占める特定品目の割合が高く、国際的な取引価格の変動が国の財政収入に直結する構造になっているため。 4. 多くの国で工業化が進んだ結果、農産物や鉱産資源を燃料として大量に輸入しなければならなくなったため。
- 問5 ギニア湾沿岸から内陸部にかけての西アフリカや中部アフリカの地域には、セネガルやコートジボワールなど、ヨーロッパのある言語を公用語として採用している国が多く見られます。これらの国々において、その言語が公用語となっている歴史的な背景として最も適切な説明を選んでください。 (2023年 福岡県公立入試 類似)
1. アラビア半島からイスラム教が伝播した際に、宗教用語として定着したため 2. 17世紀にイギリスが綿織物の貿易拠点として大規模な入植を行ったため 3. 19世紀後半以降、フランスによる植民地支配を受けた影響が残っているため 4. 大航海時代にポルトガルがキリスト教の布教とともに言語を広めたため
- 問6 ある統計資料において、アフリカ大陸の南端に位置する国家は、一定の土地面積に対して居住する人口の割合である人口密度が比較的高く、国内総生産（GDP）の規模も大きいことが示されています。この南アフリカ共和国の社会背景について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
1. かつて人種隔離政策（アパルトヘイト）が行われていたが、現在は撤廃され、BRICSの一角として経済成長を続けている。 2. アフリカ連合（AU）の本部が置かれており、大陸全体の政治的中心地としての役割が人口増加の主な要因となっている。 3. 経済発展に伴い、大西洋とインド洋を結ぶパナマ運河のような巨大運河を建設し、中継貿易の拠点となっている。 4. 国民の大多数が砂漠地帯で遊牧を営んでおり、近年の急速な人口増加により食糧不足が深刻な社会問題となっている。
- 問7 アフリカ州では、かつての植民地時代にヨーロッパ諸国によって開かれた、カカオやコーヒーなどの特定の農作物を大規模に栽培する農園が多く見られます。このような大農園の名称と、そこで生産される農作物の主な目的の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
1. プランテーション — 主に国外へ輸出するため 2. プランテーション — 自国内の食料自給をまかなうため 3. センターピット — 自国内の食料自給をまかなうため 4. センターピット — 主に国外へ輸出するため
- 問8 アフリカの多くの国々で見られる、特定の農産物や鉱産資源など、少数の一次製品の輸出に過度に依存している経済構造を何と呼びますか。 (2024年 新潟県公立入試 類似)
1. 加工貿易 2. 自由貿易 3. プランテーション農業 4. モノカルチャー経済
- 問9 アフリカ大陸のサハラ砂漠の南側に広がる「サヘル」と呼ばれる地域では、深刻な環境問題に直面しています。この地域で発生している環境問題の主な原因と、その解決に向けた取り組みの組み合わせとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
1. 銅鉱石の露天掘りによる地形の変化と、鉱山跡地を利用した大規模な太陽光発電 2. サンゴ礁の死滅に伴う漁業資源の減少と、沿岸部でのマングローブの植樹 3. モンスーンの影響による大規模な洪水と、国際河川へのダム建設による流量調節 4. 輸出用の農作物の増産による砂漠化と、フランスなどと協力した植林による土壌の再生
- 問10 2022年時点のケニアにおける輸出構造について、輸出総額74億ドルのうち、茶、切り花、野菜・果実の上位3品目が占める割合の合計として、適切なものはどれか。 (2025年 宮城県公立入試 類似)
1. 輸出総額の3割（約35.5%）を超えている。 2. 輸出総額の半分（約52.0%）を占めている。 3. 輸出総額のほぼ全て（約95.8%）を占めている。 4. 輸出総額の1割（約10.2%）に満たない。
- 問11 アフリカ大陸の地形的特徴とその影響について述べた次の文のうち、内容が正しいものはどれですか。 (2016年 大阪府公立入試 類似)
1. 大陸の北東部を流れるナイル川は、乾燥地帯を貫く外来河川であり、古くから流域の農業や人々の生活を支えてきた。 2. 大陸の北西部に連なるアトラス山脈は、環太平洋造山帯の一部であり、現在も激しい火山活動が続いている。 3. 大陸の北東部を流れるナイル川は、世界最大の流域面積を誇り、その周囲には広大な熱帯雨林が広がっている。 4. 大陸の北西部に位置するアトラス山脈は、アフリカ最高峰のキリマンジャロを含み、一年中雪が残る高山気候となっている。
- 問12 人口と国内総生産（GDP）の統計から推測される、アフリカ州の経済的な特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2026年 栃木県公立入試 類似)
1. 人口は比較的小さいが、高度な工業化によって人口あたりの国内総生産は極めて高い。 2. 人口は10億人を超えて非常に多いが、国内総生産は他の州に比べて著しく低い位置にある。 3. 人口は世界で最も多い水準にあり、それに比例して国内総生産も世界最大となっている。 4. 人口と国内総生産のどちらも世界で最も低い水準にあり、小規模な経済圏を形成している。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 赤道	緯度は赤道を0度とし、南北にそれぞれ90度まで表す。本初子午線は「経度0度」の経線であり、ロンドンの旧グリニッジ天文台を通る南北の線であるため、混同しないよう注意が必要である。
問2	答え 4 ヨーロッパ諸国が植民地を分割する際に便宜的に引いたものである	アフリカの国境線は、かつて植民地支配を進めたヨーロッパ諸国の都合によって決められたという特徴があります。山脈や河川といった自然地形（自然国境）ではなく、緯線や経線に基づいた数理的な境界線が多く採用されました。このような人為的な境界線は、現在のアフリカの政治的な枠組みに大きな影響を与えています。
問3	答え 3 かつて植民地支配を行っていたヨーロッパ諸国が、緯線や経線を利用して引いたため	19世紀から20世紀にかけて、ヨーロッパ諸国がアフリカを植民地として分割する際、現地の民族分布や地形を無視して、地図上の緯線や経線を基準に人為的な境界線を引きました。この歴史的背景により、独立後も多くの国で直線的な国境線が残ることとなりました。これは、異なる民族が同じ国に共存したり、同一の民族が分断されたりする原因となり、後の地域紛争の一因にもなっています。
問4	答え 3 輸出額に占める特定品目の割合が高く、国際的な取引価格の変動が国の財政収入に直結する構造になっているため。	モノカルチャー経済下の国々では、輸出収益の大部分を特定の鉱産資源や農産物に頼っています。例えば、カカオ豆や原油などの価格が国際市場で下がると、それだけで国の外貨収入が大きく減ってしまいます。このように、自国の努力だけではコントロールできない国際価格の変動が、直接的に国の経済を左右してしまう点が、この経済構造の脆弱さといえます。
問5	答え 3 19世紀後半以降、フランスによる植民地支配を受けた影響が残っているため	19世紀後半から20世紀半ばにかけて、アフリカ大陸の多くの地域はヨーロッパ諸国によって分割され、植民地となりました。特に西アフリカから中部アフリカにかけての広大な地域はフランスの支配下に置かれたため、独立後も行政、教育、あるいは異なる言語を持つ民族同士の共通言語として、フランス語が公用語に指定されている国が多く存在します。
問6	答え 1 かつて人種隔離政策（アパルトヘイト）が行われていたが、現在は撤廃され、BRICSの一角として経済成長を続けている。	南アフリカ共和国では、かつて白人を優遇し有色人種を差別する人種隔離政策（アパルトヘイト）が行われていましたが、1994年に完全に撤廃されました。その後、新興経済国であるBRICSの一員に数えられるほど経済的な存在感を高めています。高い人口密度や大きなGDPの規模は、鉱工業の発展に伴う都市化や社会の近代化を反映した統計的データと言えます。
問7	答え 1 プランテーション 主に国外へ輸出するため	ヨーロッパ諸国による植民地支配を受けていた時代に、カカオやコーヒー、茶、天然ゴムといった特定の作物を効率よく生産するために作られた大規模な農園をプランテーションと呼びます。これらの作物は現地の人々が消費するためではなく、ヨーロッパなどの先進国へ売る「輸出」を目的に栽培されており、その構造が独立後の現在も多くの国で続いています。センターピボットは、地下水にスプリンクラーを回転させて散水する乾燥帯の灌漑農法を指すため、文脈が異なります。
問8	答え 4 モノカルチャー経済	かつての植民地支配の影響などにより、カカオや銅といった特定の資源の生産・輸出に依存する仕組みを指します。産業の多様性が低いため、経済の自立が課題となっています。
問9	答え 4 輸出用の農作物の増産による砂漠化と、フランスなどと協力した植林による土壌の再生	サハラ砂漠の南縁に位置するサヘル地域では、人口増加による過放牧や、外貨を得るための輸出用農作物の過剰な栽培（過耕作）が原因で、土地が痩せて砂漠化が進行しています。この深刻な干ばつや砂漠化に対し、かつての宗主国であるフランスや近隣諸国が協力し、グリーンベルトを形成するための植林活動などを通じて土壌の再生に取り組んでいます。
問10	答え 1 輸出総額の3割（約35.5%）を超えている。	2022年のケニアの輸出統計を確認すると、茶が18.8%、切り花が8.5%、野菜・果実が8.2%となっており、これら上位3品目の合計は35.5%に達します。特定の農産品が輸出の3割を超えるという事実は、ケニアの経済が依然として第一次産業の産品に強く依存していることを示しています。
問11	答え 1 大陸の北東部を流れるナイル川は、乾燥地帯を貫く外来河川であり、古くから流域の農業や人々の生活を支えてきた。	ナイル川は、上流の湿潤地帯から砂漠などの乾燥地帯を通り抜けて地中海へ注ぐ「外来河川」です。世界最長の河川として知られ、定期的な増水が肥沃な土壌を運ぶことで古代文明や農業の発展に大きく寄与しました。アトラス山脈はアフリカ北西部にあります。最高峰のキリマンジャロは東部のアフリカ大地溝帯付近に位置する独立峰です。また、流域面積が世界最大で熱帯雨林が広がるのは南アメリカのアマゾン川であり、アトラス山脈はアルプス・ヒマラヤ造山帯の一部です。
問12	答え 2 人口は10億人を超えて非常に多いが、国内総生産は他の州に比べて著しく低い位置にある。	アフリカ州は「21世紀はアフリカの世紀」と呼ばれるほど人口増加が著しく、10億人を突破していますが、経済規模を示す国内総生産（GDP）の伸びは人口増加に追いついていません。例えばアジア州は人口・GDPともに高い水準にあり、ヨーロッパ州は人口に比して高いGDPを維持していますが、アフリカ州は人口の多さと経済的貧しさが共存している点に特徴があります。